株式会社ブロス

同人誌製作のデジタル印刷へのシフトで 顧客ニーズへの対応と生産性向上を図る

ブロスは個人や団体が自費出版する「同人誌」印刷の専門企業。全国約２００社の同人誌印刷業界の中、高い品質と丁寧な対応で大手の１つに名を連ねる。近年、顧客の少部数印刷のニーズが強まる一方で既存の印刷機では色や紙の選択肢に限界があった。受注の取り零しを防ぐため小ロットの印刷に適したデジタル印刷機を導入し、対応力と生産性の向上を目指す。

会社概況

製本に定評あり。品質と丁寧な対応が強み

官公庁などの印刷物を担っていたアイシン印刷から、１９８５年に同人誌印刷部門を「ブロス」として分社化した。同人誌とは同じ趣味を持つ個人や団体が自費で制作する本のこと。同人誌即売会は3日間で一般参加者５９万人の世界最大イベント「コミックマーケット」や、年に約２０回開催の「コミックシティ」が有名で、ブロスは即売会に合わせて顧客の依頼を受け、漫画本や小説本の印刷を手掛ける。

２０２４年6月に開催の即売会では参加する2万３０００サークルのうち、５％の印刷物を受注した。同人誌印刷業界は全国に２００社ほどだが、ブロスは製本に定評があり、その品質と丁寧な対応を強みに大手４社の１つに上がるという。

岡山市中区の国道2号線沿いに立地する本社工場

事業内容

顧客ニーズの変化に対応するため、新設備を導入

ブロスが扱う印刷機は版を使って印刷する「オフセット」と、版を使わずデジタルで印刷する「オンデマンド」の2種類。前者は精細で発色が良く、大部数印刷に向いている。後者は乾燥時間が不要で短納期、少部数印刷ではコストを抑えられる。近年、漫画やアニメ、ゲームなど原作作品の増加でファン層も分散化。結果、少部数の印刷で本を売り切る顧客が増えた。部数に応じて印刷の種類を振り分ける中、２０２３年の受注件数は９８００件、うち５６００件がオンデマンド印刷だった。ニーズの増加が想定されるオンデマンド印刷、その利用者から既存設備に無い色や印刷紙の要望が増えていた。受注の取り零しを防ぐため、新性能を備えた設備の導入を決めた。

金・銀・白・ピンクなど、新たに7色の特殊色印刷が可能になった

事業成果

少部数印刷における色や紙の選択肢を増やし、顧客のこだわりに応える

導入のカラーオンデマンド印刷機は表紙の印刷に使用する。「表紙は顔。その出来映えは売れ行きにも影響するので、装丁にこだわるお客さんは多い」（飯田社長）。新たに加わった「金・銀・白・ピンク」などの特殊色７色や１０種類の印刷紙は付加価値として顧客の選択肢を広げた。また、オンデマンド印刷は同条件においてオフセット印刷より3分の１ほどの価格に抑えられる。浮いた予算を特殊な紙や色のオプションに充てる顧客が増えた結果、客単価は約２０％増えた。オフセット印刷では非効率だった少部数の案件を新設備に振り分けることで、刷版や乾燥など約２５時間かかる工程を省くことができる。注文を受けた当日の本の完成も可能となり、生産性が上がった。

カラーオンデマンド印刷機の導入で顧客の選択肢が増える

ワンポイント

海外人気高まる日本の「オタク文化」。市場の持続に期待

２０１９年、同人誌市場の売上げ規模は過去最高の８５５億円を記録した。コロナ禍による同人誌即売会の中止で一旦規模は落ちたが、２０２４年現在は８０－９０％ほど盛り返しつつある。少子高齢社会を背景に将来的な規模の縮小が予想される一方、韓国や台湾、西洋など海外からのイベント来場者は増加。年々世界で高まる日本の「オタク文化」人気に、同人誌市場の持続が期待される。

代表取締役社長
飯田（いいだ） 秀幸（ひでゆき）さん

会社概要 company profile

設　　立	1985年	所 在 地	岡山県岡山市中区平井1109－22
資 本 金	2000万円	Ｔ Ｅ Ｌ	086－274－7550
代表取締役	飯田 明雄、飯田 秀幸	Ｆ Ａ Ｘ	086－274－7551
従業員数	31人	Ｕ Ｒ Ｌ	https://www.bros-comic.co.jp/
売 上 高	5億4000万円（2023年12月期）		